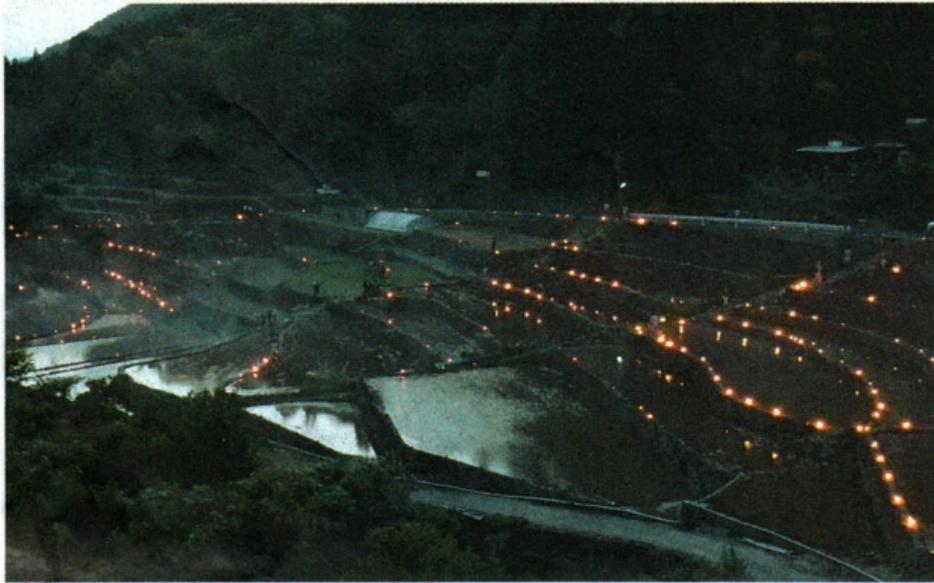


棚田を飾るたいまつ=水俣市



炎ゆらゆら棚田飾る

水俣市久木野

水俣市久木野の寒川地区で18日、山あいの棚田を約2000本のたいまつで飾る「棚田のあかり」があり、見物客が水と炎の風景を楽しんだ。久木野ふるさとセンター愛林館(沢畑亨館長)と地元住民が、先祖に耕作を報告し、水源かん養など棚田の役割を広く知ってもらおうと毎年開いている。

住民やボランティアが朝から準備し、水を張った棚田のあぜにたいまつを設置。午後6時すぎに点火した。暗くなるにつれ、揺れる炎が夕闇に棚田を浮かび上がらせた。

環境に配慮し、燃料は廃食用油から製造。竹のたいまつは使用後、炭にして土壌改良に使う。

点火前には地元の子どもたちが「寒川棒踊り」などの伝統芸能を披露し、会場を盛り上げた。(辻尚宏)